

砂と泥にかくれた驚きの世界

2007・冬の展示

# 千葉の干潟

1月27日(土) ~ 2月18日(日)

千葉県立中央博物館

千葉の干潟マップを  
差し上げます。

2月12日

(月・振替休日 開館)

ギャラリーコンサート  
高谷秀司(たかたにひでし)

2月3日(土)

シンポジウム  
「どうなる、どうする千葉の干潟」



トビハゼ君もやってくる!

主催:千葉の干潟展事業実行委員会・千葉県立中央博物館・千葉県

後援: NHK千葉放送局 / 環境パートナーシップちば / 里山シンポジウム実行委員会 / (財)世界自然保護基金ジャパン(WWF) / ちばNPO協議会  
NPO法人ちば環境情報センター / 千葉県博物館協会 / 千葉日報社 / 東京湾海洋学会 / (財)日本自然保護協会(NACS-J)  
日本湿地ネットワーク(JAWAN) / (財)日本鳥類保護連盟 / 千葉市 / 市川市 / 船橋市 / 木更津市 / 習志野市 / 浦安市 / いすみ市

写真: 中村ひろ子 (写真のコメツキガニは合成変形しています。)



三番瀬のミズクラゲ

# 砂と泥にかくれた驚きの世界 千葉の干潟



一宮川河口のミムシビギ

海に囲まれた千葉県には、かつて広大な干潟がありました。干潟には多様な生物がたくさん生息しており、人間にとっても生活の糧となってきました。しかし、経済成長とともに、多くの干潟が埋め立てられました。それでもなお、千葉県には干潟が各地に残っています。例えば、東京湾最大の干潟である小櫃川河口の盤洲干潟、三番瀬、それに外房の河川の河口にも干潟があります。

この展示会では、干潟とは何かに始まり、干潟の砂と泥にかくれた多様な生き物の姿、干潟の今昔などを紹介します。この展示会は、千葉県の各地で活動している市民・NPOと千葉県立中央博物館が協働して企画準備してきました。この展示会を通して千葉県の干潟の未来をみなさんと一緒に考えていきます。※この展示会は平成18年度「県とNPOとの協働事業」として実施します。



江戸川放水路のアナジャコ

## ～ 主な展示内容 ～

干潟ってどんなところ／干潟の生産性／干潟の渡り鳥  
美味しい干潟／干潟の今昔／干潟と人のかかわり  
未来につなぐ干潟／参加体験コーナー  
トビハゼなどの飼育展示



盤洲のアシハラガニ

## ～ 関連イベント ～

### ●シンポジウム 「どうなる、どうする千葉の干潟」 2007年2月3日(土)

会場:千葉県立中央博物館・講堂 定員:200名(当日受付)

- 10:00～11:40 現地報告会(三番瀬グループ・盤洲グループ・外房グループ)
- 13:00～13:50 基調講演「干潟からみた生物多様性」秋山 章男(元東邦大学理学部教授)
- 14:00～15:30 パネルディスカッション  
(パネラー)  
田久保晴孝(千葉の干潟を守る会)、御簾納照雄(小櫃川河口・盤洲干潟を守る連絡会)  
中村 俊彦(千葉県立中央博物館)、吉田 正人(江戸川大学社会学部)  
(コメンテーター)  
秋山 章男(基調講演者)、進行役:福川 裕一(NPO法人千葉まちづくりサポートセンター)



### ●ギャラリーコンサート 2007年2月12日(月・振替休日 開館) 13:30～15:30

会場:千葉県立中央博物館・講堂 定員:200名(当日受付)

昭和30年代の東京湾岸の写真を中央博物館の学芸員が紹介した後に、高谷秀司氏のギター演奏とともに「笑う干潟・三番瀬」などの詩の朗読を行います。

協 力:夷隅郡市自然を守る会/市川三番瀬を守る会/市川緑の市民フォーラム/小櫃川河口・盤洲干潟を守る連絡会/小櫃川の水を守る会/黒砂の資料を保存する会/三番瀬を守る会/三番瀬を守る署名ネットワーク/三番瀬市民調査の会/山武市立緑海小学校/自然と文化研究会theかもめ/千葉県自然保護連合/千葉県野鳥の会/千葉県立上総博物館/千葉県立君津青葉高校生物部/千葉県立中央博物館友の会/千葉市野鳥の会/千葉市立検見川小学校/千葉大学園芸学部緑地環境管理(木下・柳井)研究室/千葉の干潟を守る会/(株)つり人社/干潟の生物を写す会(福田洋)/水鳥研究会/谷津干潟友の会  
実行委員長:田久保晴孝(千葉の干潟を守る会) 実行委員会事務局:NPO法人千葉まちづくりサポートセンター

- 【開館時間】午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで)
- 【入場料】一般300円(240円) 高・大学生150円(120円)(カッパ内は20名以上の団体料金)  
※次の方は入場無料になります。  
中学生・小学生・学齢未満児/65歳以上の方(年齢を示すものを提示)/  
身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方(手帳提示)及び介護者
- 【休館日】毎週月曜日、ただし2/12(月・振替休日)は開館し、翌2/13(火)に休館します。
- 【お問い合わせ】千葉県立中央博物館  
住所 〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2(青葉の森公園内)  
電話 043-265-3111(代表) ファックス 043-266-2481  
ホームページ <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

- ＜交通案内＞【電車・バスをご利用の場合】
  - 千葉駅(JR総武線・京成線)東口7番のりばから  
京成バス「大学病院」「大学病院・南矢作」行きで約15分「中央博物館」下車、徒歩7分
  - 千葉駅(JR総武線・京成線)東口の2番のりばから千葉中央バス「中央博物館」行きで約20分、  
終点「博物館・文化ホール」下車、徒歩1分
  - 蘇我駅(JR京葉線・内房線・外房線)東口2番乗り場から小湊鉄道バス・千葉中央バス  
「大学病院」行きで約15分「中央博物館」下車、徒歩7分
  - 千葉寺駅(京成千原線)下車徒歩約20分(蘇我駅からのバスは千葉寺駅を経由します)
- 【自家用車をご利用の場合】
  - 京葉道路「松が丘」インターチェンジから5分

